



# 駒場の丘

【教育目標】  
自ら学び 新しい時代を拓き  
心豊かにたくましく生きる児童の育成

- ・心かよいあう子
- ・まなび合う子
- ・きたえ合う子

第3号 R4.06.29(水)  
文責：長山

## みんなで助け合い 思い出に残る 修学旅行

8日(水)～9日(木)に、全員そろって修学旅行に行ってきました。新型コロナウイルス感染症への不安もある中、保護者の皆様には、この日に向けて体調管理を万全にいただき感謝申し上げます。正法寺の座禅に始まり、えさし藤原の郷、宮沢賢治童話村、こども科学館、もりおか歴史文化館で終わった1日目。盛岡市内ホテルに一泊。2日目はウォークラリーに始まり、小岩井農場から最後の岩山パークランドまで、子ども達の時間を意識した行動と周りを考えた班行動に成長の姿が随所に見えました。4月から最高学年として積み重ねてきた成果と言えます。この旅行の集大成として、旅行翌日から早速新聞づくりに取り組んだ子ども達。どんな学びがあったのか読むことが楽しみです。



【岩手銀行赤レンガ館にて】

この2日間、たくさんの方々ができる限りの感染症対策をしてくださったお陰で、安心な旅行にすることができました。全員が揃って二日間の日程を無事に終えることができたことに、子ども達とともに感謝したいと思います。



【こども科学館にて】



【藤原の郷にて】

## おそうじ がんばっています！ 縦割り清掃

今年度の縦割り清掃がスタートしました。1年生から6年生が一つの班として掃除をしています。子ども達が人間関係作りを学ぶ場としてのねらいがあります。社会生活の変化によって群れて遊ぶという機会が減り、関係性を築くことや関係をよりよく継続するためのスキルが不足しがちであるため、あえて異年齢の活動を仕組んでいます。また、異年齢での活動により、お互いの立場や役割を理解したり、教え教わったりするという場面が多くなります。そこから社会性を身につけてほしいと考えています。実際、リーダーは話し合いの進め方を考えたり、相手の立場で考えたりと下級生とのかかわりの中で学ぶことも多いはずで、下級生は、上級生の姿を見て自分がどうするべきかを学んでいます。そのおかげで静かに掃除が進められていますし、掃除の仕方を身に付けることもできています。そのよさを先日全校朝会でもほめたところです。



【縦割り清掃の様子】

# 学習活動の様子から

## ① 外部講師をお招きして

子ども達がより意欲的に関心をもって学習活動に取り組めるよう、外部講師をお招きしています。1年生は、歯科衛生士さんから虫歯になるとどうなるのか、正しい歯の磨き方について教わりました。小さいころからの歯磨きの習慣は大切です。2年生は、栄養教諭の先生と食べ物の栄養の果たす役割からますます元気な身体になるにはどうしたらよいかを考えました。5年生は、一関高専の事業を活用してプログラミングについて学習しました。プログラムとは?にはじまり、プログラミング学習ソフトを使って試行錯誤しながら楽しく学習しました。



【2年生：食育指導】



【5年生：プログラミングの学習】



【1年生：歯科指導】

## ② 見学学習を通して

3・4年生は、社会科の学習で学んだことを実際に見聞きし確かめてきました。3年生は「かさい農産」4年生は「清掃センター」を見学しました。働く方の仕事の大変さや施設や設備の大きさに驚くなど、教科書の学習にとどまらず体験を通して学びを深めました。



【3年生：かさい農産】



【4年生：清掃センター】



## ある日の出来事から・・・

ある朝、昇降口で次のような姿を見ました。6年生の男の子が登校してきました。昇降口の扉を開けようとしたその時でした。その子は、しゃがむと足元にあるマットに手を伸ばしたのです。斜めにずれていたマットを扉と平行になるようにきちんと整えてくれました。これから登校する誰かが、気持ちよく入れるよう気を配ってくれたのです。

もう一つ。学校にお客様がいらっしゃることもしばしばありますが、「こんにちは」と気持ちの良いあいさつがとても多く聞かれます。たくさんの方々から褒めていただいています。



【6月に生けてくださったお花】